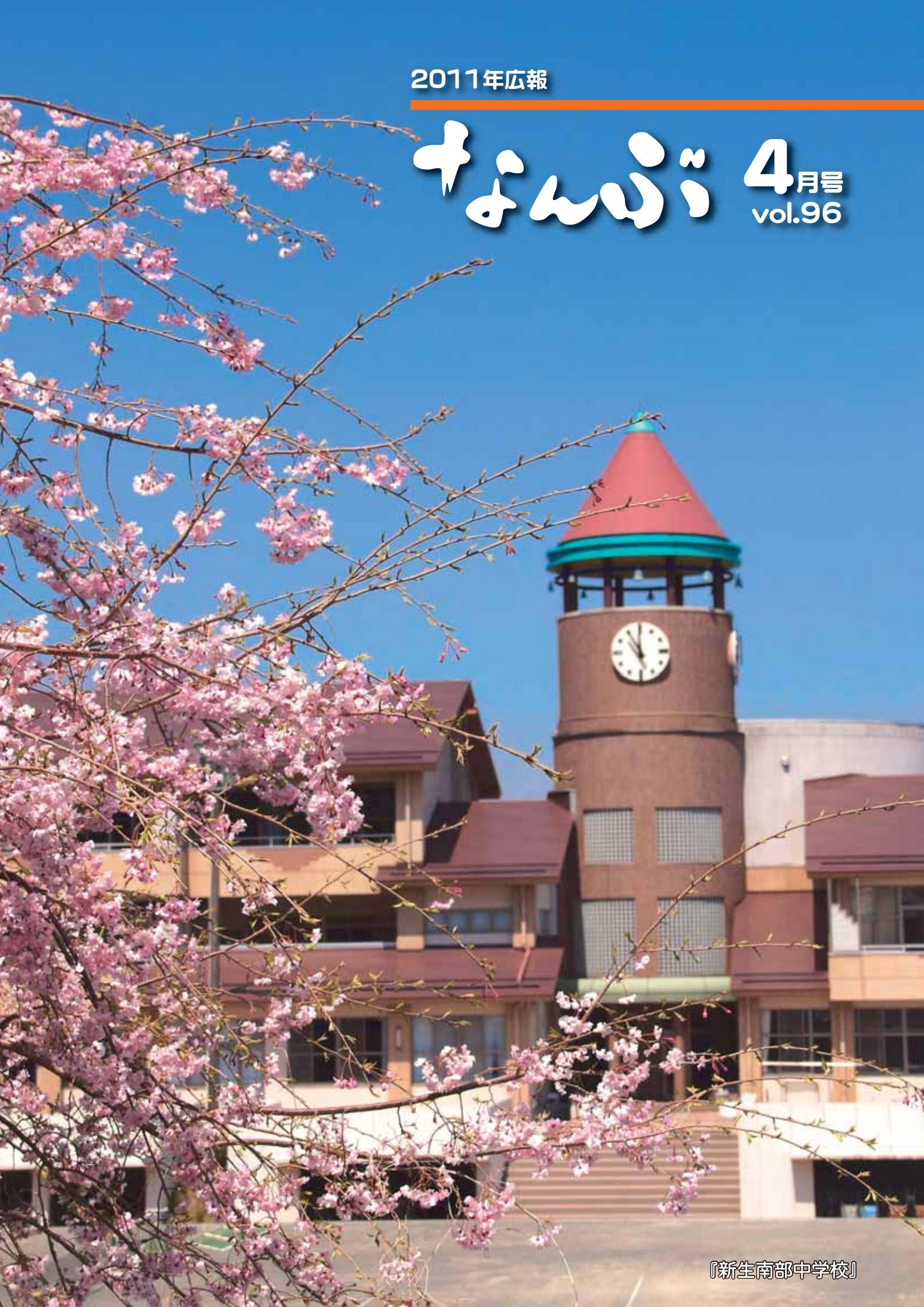


2011年広報

なみうら

4月号
vol.96



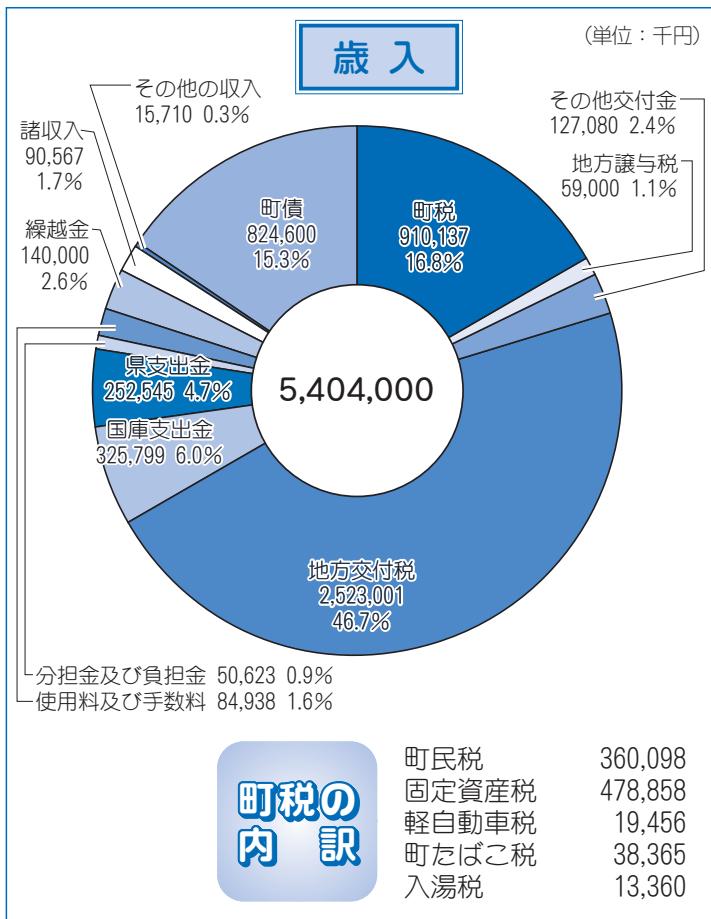
『新生南部中学校』

平成23年度 一般会計当初予算

54億400万円

（政策的経費を抑制した「骨格予算」）

平成23年度一般会計予算は54億400万円で、対前年度4億6,940万円（8・0%）減となりました。これは町長選挙が4月に執行される前に、政策的経費を極力抑止するため、「骨格予算」として編成されました。医療・福祉などの経費については予算計上されないため、議会に本予算が提出され、6月議会に本予算が可決されるため、行なわれます。



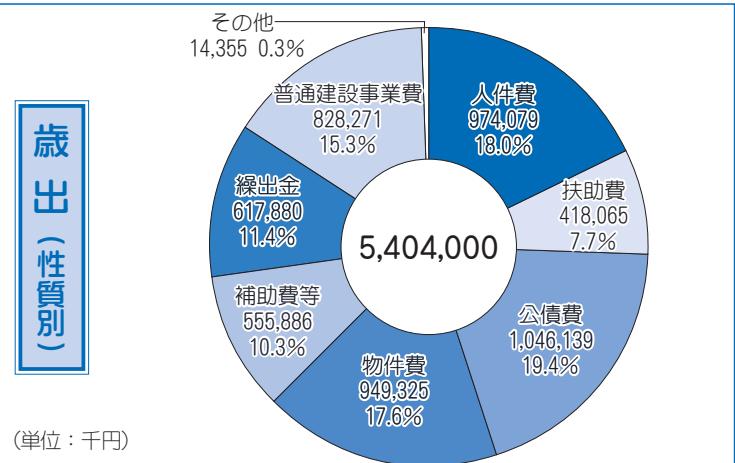
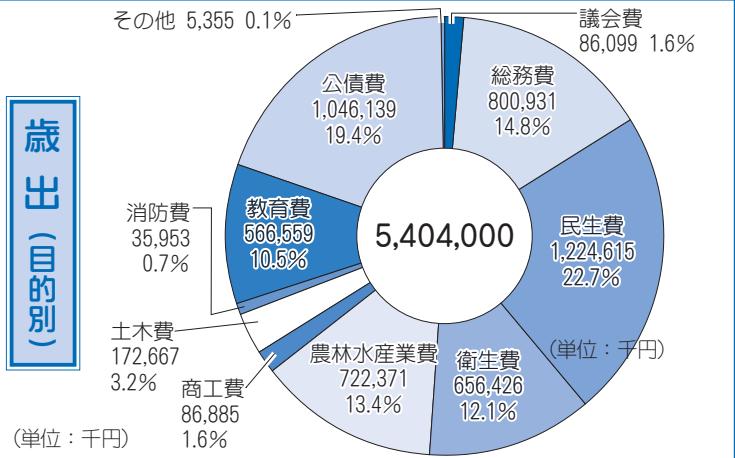
特別会計

特別会計は、特定の事業を行うための予算で、保険料や使用料、繰入金などの収入を主として、一般会計と区分して経理する会計です。

特別会計別 予算額一覧表

（単位：千円）

会計名	予算額
簡易水道事業特別会計	292,839
指定居宅サービス特別会計	56,896
国民健康保険特別会計(事業勘定)	962,061
国民健康保険特別会計(南部直診)	157,369
国民健康保険特別会計(万沢直診)	68,994
介護保険特別会計	967,976
後期高齢者医療特別会計	236,095
睦合財産区特別会計	681
富沢財産区特別会計	2,778
大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計	459
大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計	156



一般会計主な事業と予算額

南部町総合計画の施策大綱に沿って、主な事業をお知らせします。

(単位：千円)

1. 水と緑と共に生きるまちづくり (生活環境)

定住化促進事業	3,600
太陽光発電システム設置補助事業	800
合併処理浄化槽設置補助事業	44,674
塵芥処理事業	103,112
し尿処理事業	39,744

2. 多様な交流の拠点・ 連携による魅力づくり (産業)

商工業振興事業	8,358
観光施設指定管理費	13,700
観光イベント事業	20,400
緊急雇用対策事業	20,829
林道・作業道整備事業	49,125
有害鳥獣対策・防除事業	9,274

3. 自立と生きがいを育む コミュニティづくり (健康・福祉)

保育所幼稚園就園児童支援事業	10,800
児童福祉事業	139,648
障害者福祉事業	211,862
老人福祉事業	127,989
健康増進事業	88,535
母子保健事業	30,311

町の借金（町債）について

町の財政状況というと真先に注目されるのが「町債」です。今年度の借入額（歳入）は824,600千円、返済額（歳出）は1,046,139千円（うち元金分は935,109千円）となっており、借入額が返済額を下回っているため、町債残高は減少する見込みです。

一般会計町債残高は平成22年度末で8,494,484千円、今年3月末の住民基本台帳人口9,164人で割ると一人当たり約927千円の借金となります。実際にはかなりの金額が地方交付税（右ページ歳入部分）で補填されています。ではいったいどのくらい負担しなければならないのか、全国市町村で比較できる指標で説明します。

【実質公債費比率】

これは一般会計の町債ばかりでなく、特別会計や一部事務組合の公債費に対して負担しなければならない経費も加算して実質的な公債費を算出して指標化したものです。自治体の財政破たんを防ぐために平成19年度決算から公表を義務付けられました。南部町の平成21年度決算における比率は11.3%。

- ・18%以上だと町債発行に県の許可を得なければなりません。
- ・25%以上だと「早期健全化基準」を超えたことになり、計画的な改善努力が求められます。
- ・35%以上は財政破たんとみなされます。

山梨県内市町村平均は14.6%。全国の類似団体（人口や産業構造が似通った46町村）の中での順位は14位、平均は13.0%となっています。

【将来負担比率】

町債残高やこれから負担していくかなければならないものから基金など補填できるものを差し引いて将来的に財政を圧迫する可能性の高低を示す指標です。南部町は31.5%。

- ・350%以上だと「早期健全化基準」を超えたことになり、計画的な改善努力が求められます。
- ・山梨県内市町村平均は92.5%。全国の類似団体46町村中12位、平均は62.7%です。

以上、本町の財政状況は比較的健全との判断がなされていますが、合併10年後からは合併による優遇措置もなくなり町の行政運営にとって厳しい状況が予想されます。これからは町の総合計画に基づいて、より効率的で圧縮をした行政スタイルを確立して行かなければなりません。

これらの財政状況データは町や県のホームページ等で紹介しています。

4. 安心して暮らせるまちづくり (安心・安全)

情報通信基盤施設整備事業（今年度完成）	522,749
町道改良整備事業（継続分）	72,000
町営バス運行事業	23,876
地域の防災力を高める事業	2,500
住宅耐震診断・改修等事業	6,120
急傾斜地崩壊対策事業	22,800

5. 郷土愛を持つ人づくり (教育・文化)

文化財保護事業	1,372
奨学貸付事業	1,560
小中学校費	141,032
英語指導助手招致事業	10,525
各種スポーツ教室	4,407
各種生涯学習教室	2,907

6. 行政の効率化の推進 (行政)

健全な財政運営（予算額に表れないところを下に説明します。）

平成23年度

地域のリーダー・消防団



区長会副会長
久保田 武氏



区長会会长
望月 賢芳氏

一年間よろしくお願ひいたします。

式では区長ひとりに町長より委嘱状が手渡されました。その後新年度的主要事業や事業要望について各担当より説明があり、新たな区の代表者として真剣に聞き入られていきました。委嘱式終了後には、第1回区長会が開催され、区長連絡協議会会長に望月賢芳さん、同副会長に久保田武さんが選出され、選任されました。

4月11日、平成23年度の区長委嘱式が農村環境改善センターで行われました。

平成23年度 区長25名を委嘱

○各区長の皆さんです。

(敬称略)

陵 草 区 長	新 宿 区 長	元 宿 区 長	富 士 見 区 長	朝 日 区 長	徳 間 区 長	阜 月 区 長	御 堂 区 長	向 田 区 長	天 王 区 長	中 央 区 長	文 京 区 長	楮 根 区 長	佐 野 区 長	十 島 区 長	内 船 下 区 長	大 塩 区 長	柳 島 区 長	南 部 区 長	成 島 区 長	本 郷 区 長	中 野 区 長	若 林 光 久	渡 邉 明 雄	若 望 月	望 月
遠 藤 光 宣	望 月 正 清	吉 田 克 由	入 月 康 夫	遠 藤 俊 秀	佐 野 喜 美 人	佐 野 月 純 二	佐 野 辰 男	若 山 本 賢 司	若 山 三 郎	志 村 賢 芳	志 村 德 義	久 瀧 一	高 政 幸	高 憲 次	瀧 木 久 利 也	木 内 利 一	久 保 田 武	眞 保 修 更	近 藤 克	眞 保 准 一 郎	萩 原 安 夫	萩 原 安 夫	渡 邉 明 雄	若 望 月	望 月



新年度がスタートした4月1日「平成23年度消防団任命式」が活性化センターで行われ、松田団長から新部長22名に任命状が手渡されました。南部町の安全安心のため、消防活動よろしくお願いいたします。



団長
松田文明氏

消防団新体制

本 部	第	第	第	第	第	第	第	第	富沢分団
部	10	9	8	7	6	5	4	3	長
長	長	長	長	長	長	長	長	長	佐
佐	望	大	入	若	若	望	望	横	芦田
野	月	倉	月	林	林	月	月	山	中
竜	淳	直	史	史	嘉	宏	広	和	貴
也	史	也	浩	敏	正	泰	久	也	一郎

第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第						
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	ラッパ隊長	富澤副分団長	南部副分団長																		
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部						
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長						
佐	近	遠	佐	近	木	古	切	諫	前	望	佐	々																			
野	藤	藤	野	藤	内	屋	金	訪	田	月	木																				
竜	光	洋	一	正	仁	公	秀	英	将	竜																					
也	男	和	希	徳	典	之	仁	樹	紀	仁	二																				

幹 部	富 澤 副 分 団 長	南 部 副 分 団 長																								
○各部長は次のとあります。	ラッパ隊長	富澤副分団長	南部副分団長	富澤副分団長	南部副分団長	富澤副分団長	南部副分団長																			
市	池	佐	杉	秋	遠	太	若	山	松																	
川	田	野	山	山	藤	田	林	本	田																	
一	修	哲	光	裕	光	道	良	彰	文																	
行	一	也	彦	行	宣	仁	一	治	明																	

(敬称略)

中学校閉校式

開校式・入学式

図書館ひなまつり

3月19日・3月20日に平成23年度4月より統合する富河中学校・万沢中学校・南部中学校3つの中学校の閉校式が開催されました。

記念式典では学校の経過報告、式辞、代表によるお別れの言葉。また、代表生徒から校長・町長へと校旗が引き渡される校旗返納が生徒・卒業者が見守る中厳粛に行われました。その後最後の校歌齊唱が行われ、それぞれの思いを胸に閉式となりました。



中学校が統合したことにより例年とは少し違った風景となりました。
4月7日、新生南部中学校では開校式・入学式が行われ51名の新入生を迎えた、生徒数192名となりました。

故郷を美しく守り続けるために

3月19日・20日「山梨県猟友会山野クリーンキャンペーン」の一環として南部・富沢猟友会々員の皆さんのが山林の清掃活動を行ないました。

当日は両地区の山林内の空き缶、燃えぬゴミ、その他のゴミなど、多くのゴミが集まりました。

山林は南部町の豊かな自然の源です。この自然を後世に残していくための一歩として身の回りのゴミ広いから初めてみましょう。

猟友会の皆さん、ご協力ありがとうございました。



3月5日㈯「図書館ひなまつり会」を開催しました。

図書館ボランティア（たけの子会）による人形劇や手遊び、読み聞かせ等、内容豊富なお話し会となりました。また、工作では用意された材料で、一人ひとり個性豊かなひな人形ができる大喜びの子ども達でした。



総合健診のお知らせ

– 福祉保健課 –

○日 程

9月 1日～ 2日	万 沢 公 民 館
9月 6日～12日	アルカディア体育馆
9月14日～18日	活性化センター

☆☆ 自分の健康管理のため
1年に1度は
健診を受けましょう ☆☆

○特定健診対象者

若年健診	19歳～39歳の国保および各種健康保険の被扶養者(家族)の方
特定健診	40～74歳の国保及び受診券のある各種健康保険の被扶養者(家族)の方
高齢者健診	75歳以上の方

注意

- ・国保以外の健康保険の被保険者（本人）の方は、勤め先での健診が義務付けられていますので、町の若年健診・特定健診は受けすることが出来ません。

○がん検診対象者

がん検診	胃がん検診	30歳以上
	超音波検診	30歳以上
	大腸がん検診	30歳以上
	胸部レントゲン検診	40歳以上
	前立腺がん検診	50歳以上
婦人健診	子宮がん車・施設検診	20歳以上
	乳がん車検診	30歳以上
	骨粗しょう症検診	30歳以上

注意

- ・がん検診・婦人健診は、健康保険の種類に関わらず該当する年齢の方はどなたでも受診することができます。

○申込み方法

各組長又は愛育班員から配布された申込み票に記入の上、同封の封筒に入れて組長又は愛育班員へ提出して下さい。個別に郵送された方は、役場福祉保健課まで提出してください。

平成23年4月から人間ドック・脳ドックを選択していただきます。

働き盛りの年代を中心に「人間ドック・脳ドック」それぞれ5歳刻みで、受診者へ助成を行ってきましたが、今年4月からは35・40・45・50・55・60・62・65歳となる対象者が、「人間ドック及び脳ドック」のいずれかを選択して受診していただく方法となります。

受診機関により受診料及び内容が異なりますが、町の助成金額はそれ一律となり、人間ドック 40,000円、脳ドック 10,000円が上限となります。

受診機関で受付時に、役場より発行される「受診券」を提出していただき、助成金額を差し引いた金額を、直接、受診機関へお支払いください。

※人間ドック・脳ドックを受診する方は町の特定健診は受診できませんのでご注意ください。

問合せ先 福祉保健課健康増進係 ☎ 64-4836

救援物資を届けました



東日本大震災により被災を受けた岩手県の遠野市、盛岡市、青森県八戸市に救援物資を届けました。この3市は南部町と友好関係にあり非常食・保存水などのほか南部茶ペットボトル・マスクや消毒液など計9・3トンを救援物資として交通防災課職員1名が付き添い3月19日早朝出発し、当日に遠野市・盛岡市、20日に八戸市へ到着しました。

輸送先が比較的内陸であつたため当初予想よりも順調に輸送できたものの、震災の爪あとは行く先々で見受けられました。

その後、3市の市長より、「いち早く温かいご支援をいただきましたこと、誠にありがとうございましたお礼申し上げます。頑張った救援物資は、罹災した住民の方々の支えとして役立たせていただきます」と、お礼の連絡をいただきました。

被災地ボランティア活動



南部町から個人として災害ボランティア活動で現地に入つた方から写真をお借りしましたのでご紹介いたします。

写真のとおりなかなか復旧が進まないのが現状のようです。被災地で活動してきた皆様、ありがとうございました。
南部町にいる私たちもまずは自分の出来る範囲で被災地に対し出来ることをしてみましょう。

災害派遣等 従事車両証明書 発行いたします



お問い合わせ
交通防災課
☎ 0556-66-3417

南部町ではこのたび発生した東北地方太平洋沖地震の災害ボランティア活動のための車両の高速道路料金を免除する証明書を発行することができます。詳細につきましては役場交通防災課までお問合せ下さい。



5月3日(火祝)は南部町サンクスデー

町ではヴァンフォーレ甲府を支援するため、5月3日(火祝)の大宮アルディージャ戦を「南部町サンクスデー」として開催します。当日は、町内の子どもたちがエスコートキッズ、フェアプレーフラッグ、ボールパーソンを担当します。また、試合前に南部リズム会が「男の火祭り」を踊ります。スタジアムへ出掛け、ヴァンフォーレ甲府を応援しましょう!

対象試合

平成23年5月3日(火祝) 14時キックオフ

会 場

山梨中銀スタジアム（小瀬競技場）

対戦相手

大宮アルディージャ

Information

能力開発セミナー

母子家庭等を対象とした ホームヘルパー講座の

山梨県母子家庭等就業・自立センターでは母子家庭の母等がより良い職業に就くことができるよう、就業に有利な技能の習得や資格の取得を支援し、生活の一層の安定をすすめています。県内在住の母子家庭の母、

日程
6月～10月の原則として十
曜日
午前9時～午後4時15分
講義・実技講義

佐野地区携帯電話使えます

<http://www.nttdocomo.co.jp/support/area/kanto/index.html>

～の町の自然が句を詠ませる～

下宿

望月英夫さん
100歳

下宿区にお住まいの望月さん。
現在はもひぱり句を読むことが何
よりの楽しみ。
昨年、満100才のお祝いでお伺いし
た際には奥さん共々、玄関まで御見
送りしていただきいた事をよく覚えて
います。

望月さんは、神奈川県鎌倉生まれ、父親の転勤もあり、子どもの頃は転校が多かったようです。就職してからは一生懸命仕事に励みその後に万沢に居を構えました。

ライツワークである俳句は、中学生の頃より続いているもので80年以上続いている趣味となっています。

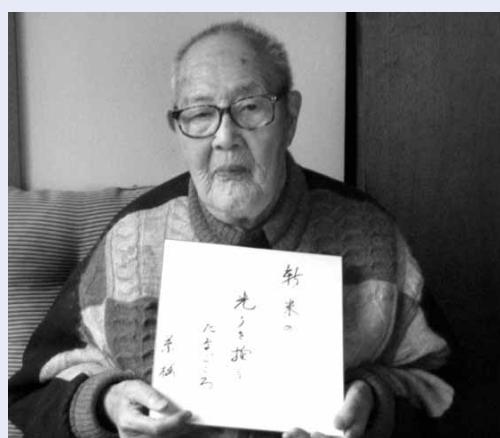
19歳の時は新聞社後援の全国俳句大会に「口あいて 鮎のおとりの 弱りあり」という富士川の風景を題材とした作品を展出、応募総数23万3

千句の中の100選に選ばれています。この賞状は今でも望月さんの宝物として大事に飾られています。

また、句を読む際には「万沢は自然に富んでいる。その自然を見ていると気が落ち着き、その時の心情を句に表している」と、英夫さんが見た万沢地区の豊かな自然を、自身の感性の趣くままに詠まれています。

俳句は新聞社や句会などで入選・特選に選ばれることがうれしい。今後も続けていきたい」と、意気込み十分。

今後も南部町の自然を感じさせる句を皆さんに発表して下さい。



「アーリー、おつぎじがじゅうこつめた。」

戸籍の窓口

おめでた・おくやみ

2月1日～2月28日受付分（敬称略）

《誕生》 おめでとうございます

地 区	子の氏名	性別	保護者
中野3組	エンドウミナト 遠藤湊	男	智也

《婚姻》 いつまでもお幸せに（旧地区・姓）

地 区	夫の名前	地 区	妻の名前
大塩原戸	藤本 挙浩	静岡県富士市	桑野 靖子

《死亡》 おくやみ申し上げます

地 区	氏 名	年齢	喪 主
本郷若宮	久保 茂	69歳	渡邊晃利
本郷馬場	木内 三之	79歳	理
大塩3組	四條 昭視	83歳	糸江
内船上中田下	大村 忠男	86歳	雅彦
内船下島尻上	佐野 房江	91歳	増雄
十島中島	瀧 常見	63歳	孝行
楮根峰	久保田 まつ子	88歳	勝実
天王東市	若林 文則	82歳	かめの
向田向田	千須和春子	95歳	若林ひふみ
皐月東根熊	山本 玉枝	84歳	山本勝也
徳間下村	望月 つね	102歳	直巳
朝日西行	遠藤 かつの	96歳	輝行
朝日越渡	佐野 きくゑ	96歳	まつ子
元宿下宿	早川 幹夫	57歳	その
新宿沢上	木下 文子	100歳	進巨

人口 9,164人 男 4,489人 女 4,675人
世帯数 3,323世帯
(平成23年4月1日現在)

5月 ゴミはこの日に

一 可 燃 ゴ ミー	
南 部 地 区	毎週月・木曜日
徳間・八木沢・佐野地区	毎週木曜日
富 沢 地 区	毎週月・金曜日
—燃えないゴミ・空缶・衣類—	
睦 合 地 区	10日
栄 地 区	17日
徳間・八木沢・佐野地区	12日
富 沢 地 区	24日
万 沢 地 区	31日
—無色・茶色・その他のピン—	
睦 合 地 区	7日
栄地区(徳間・八木沢を含む)	14日
佐 野 地 区	12日
富 沢 地 区	21日
万 沢 地 区	28日
— 直接持ち込み —	
月曜日～金曜日(祝祭日を除く)	
午前8時30分～11時30分・午後1時～4時	

ゴミの分別方法等については環境センター発行のポスターおよび日程表をご確認いただくか電話でお問い合わせください。

○環境センター ☎ 67-3619

5月の保健教室カレンダー

開催日	教 室 名	受 付 時 間	場 所
6(金)	ポリオ予防接種	午後 1:15～ 1:45	健康管理センター
11(水)	日本脳炎予防接種	午後 1:15～ 1:45	活性化センター
11(水)	ふれあいリハビリ相談	午前 9:00～11:00	ふれあいサロン
13(金)	3種混合予防接種	午後 1:15～ 1:45	健康管理センター
14(土)	ジフテリア・破傷風予防接種	通知を確認してください	健康管理センター
17(火)	すくすく教室(中期)	午後 2:00～	活性化センター
18(水)	ふれあいリハビリ相談	午前 9:00～11:00	ふれあいサロン
18(水)	ポリオ予防接種	午後 1:15～ 1:45	活性化センター
25(火)	すくすく健診(小児)	午後 1:00～ 1:30	活性化センター
25(火)	ふれあいリハビリ相談	午前 9:00～11:00	ふれあいサロン

※リハビリ相談以外は、対象者に通知します。

図書館

南部図書館 (☎ 62-9292)

○乳幼児お話し会 のんたんのへや

5月11・25日(水) 午前10時30分～

○乳幼児リトミック教室

5月18日(水) 午前10時30分～

○わくわくお話し会

5月28日(土) 午後 1時30分～

人形劇「ブレーメンの音楽隊」



○高齢者お話し会

5月10日(火) 午後 2時～

ほたるの会

富沢図書館 (☎ 66-3278)

○乳幼児お話し会 おはなしのへや

5月18・25日(水) 午前10時30分から

○乳幼児リトミック教室

5月11日(水) 午前10時30分～

○万沢お話し会

5月19日(木) 午後 3時～

○富河お話し会

5月20日(金) 午後 3時～

△日程等お問合せ

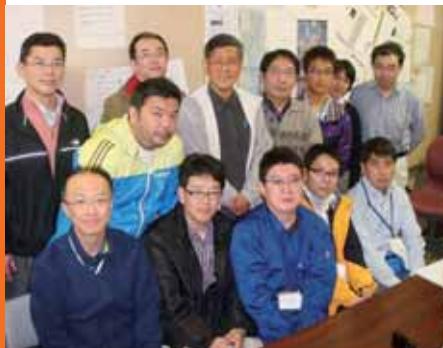
【 慰靈巡拝実施予定地域 】

64-2075まで

山梨県国保援護課
〒505-2231-1454
南部町社会福祉協議会内
遺族会事務局

厚生労働省社会・援護局援護企画課
外事室では平成23年度における慰靈巡回事業の参加者を募集しています。
この事業は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺族を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰靈追悼を行ふことを目的としています。

「戦没者遺族による慰靈巡回事業」の参加者募集



自治医科大学同窓会
東日本震災支援プロジェクト
第3陣メンバー（前列中央：市川先生）

平成23年3月11日に世界でも稀に見る大地震、『東日本大震災』が発生しました。死者及び行方不明者は2万人を超え、1ヶ月以上たつ現在も復旧がなかなか進まないのが現状です。

今回、医療センターの市川万邦先生が自治医科大学同窓会東日本大震災支援プロジェクト第三陣にて活動してきましたのでその活動報告をご紹介したいと思います。

今回市川先生は4月3日から4月19日までの1週間現地入りし、活動をしてきました。活動場所は登米市立米谷病院及び南三陸町ベイサイドアーナを拠点とした2箇所です。

なお、被災地の様子について市川医師が写真に収めており、このじいを広く知っていたため、本庁舎などにパネル展示してありますのでぜひご覧下さい。

登米市立米谷病院での活動

登米市立米谷病院は、津波による壊滅的被害を受けた南三陸町から一番近い病院です。電気・水道は利用できるものの、暖房用のボイラーやなどの施設設備が故障しており、入院患者の移動も人力で行っていました。このプロジェクトの役割は南三陸町からの外來患者の診察を担当しました。今後も患者数の増加が予想されます。

平成23年3月11日に世界でも稀に見る大地震、『東日本大震災』が発生しました。死者及び行方不明者は2万人を超え、1ヶ月以上たつ現在も復旧がなかなか進まないのが現状です。

今回、医療センターの市川万邦先生が自治医科大学同窓会東日本大震災支援プロジェクト第三陣にて活動してきましたのでその活動報告をご紹介したいと思います。

今回市川先生は4月3日から4月19日までの1週間現地入りし、活動をしてきました。活動場所は登米市立米谷病院及び南三陸町ベイサイドアーナを拠点とした2箇所です。

なお、被災地の様子について市川医師が写真に収めており、このじいを広く知っていたため、本庁舎などにパネル展示してありますのでぜひご覧下さい。

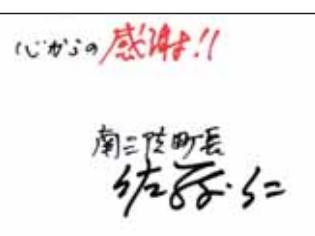


南三陸町にある総合体育施設で南三陸町の1次避難所です。電気・ガス・水道は全滅で、電気については4月下旬には復旧見通しなものの、水道の復旧はまだまだといった状態でした。この町には約20の医療チームが現地入りし対応していました。ここでは医療統括本部に所属し医療チームの配置や物資調達等のコーディネーター等を行いました。

ベイサイドアーナでの活動



骨組みだけの防災対策庁舎



南三陸町の町長さんからお礼のメッセージが入った名刺をいただきました

最後に、今回のプロジェクトに参加できましたことは豊田秀次郎町長の派遣の承諾、および南部町、南部診療所、万沢診療所の協力、身延山病院の先生方による代診、南部町内の医師の先生方の協力があつたおかげです。この大変貴重な経験をさせて頂けたことに感謝の気持ちでいっぱいです。重ね重ね感謝いたします。

私は南三陸町周辺しか見ぬじがでまわせんでしたがそれだけでも現場は視界一面瓦礫しかない状態で言葉が出ない状態でした。医療の支援は勿論ですが、それ以上に町をゼロから作つていかなければいけない状態です。

今回の活動への想い

今回の震災は想像を絶する規模および範囲に及んでいます。

南部町医療センター
所長 市川 万邦